

桜の園から大峰山ハイク

第 60 回 武庫川エコハイク
2012. 4. 21. エコグループ・武庫川

武庫川 全長 65km、流域面積 500km² 篠山市、能勢町、三田市、神戸市北区、西宮市、宝塚市、伊丹市、尼崎市の 7 市 1 町を流域に持ち県内有数の人口・資産を抱える 2 級河川である。「武庫川」の名は下流の右岸が武庫郡であり、武庫郡は日本書紀にある「務古水門（むこみなと）」からとか、浪速から見て「向こう」にあるからとか諸説がある。

2 級河川だが流域に阪神地帯を抱え流域人口では全国第 10 位である。「阪神間の母なる川」である。上流から三田盆地までは緩やかに流れ、中流には武庫川渓谷で V 字谷になる一風変わった川である。この渓谷は六甲山の隆起とともに武庫川に洗刻された先行河川である。ここに県営ダムを作る計画があったが豊かな自然環境を破壊することで反対する市民運動が持ち上がり、県は流域住民を含めて武庫川流域委員会を設置して 2 年半にわたり協議した結果、平成 22 年 10 月、ダムは検討に時間がかかることから、20 年間はダムによらず流域対策と堤防強化、河道掘削で治水対策を実施することとなり、平成 23 年 8 月正式に決定された。

旧国鉄武田尾駅 旧国鉄武田尾駅は阪鶴鉄道の駅として有馬口駅(現生瀬駅)～三田駅間の開通とともに明治 32(1899)年開設、明治 40(1907)年国鉄福知山線武田尾駅となる。武田尾温泉、また旧西谷村の玄関口として開設され、湯治客、西谷村の農林産物の出荷駅として賑わった。

今は福知山線の複線電化に伴い新駅が旧線と直角に交わる形で設置され旧駅舎、プラットフォームなどは県道(市道)になっている。現在の温泉橋のところに改札口があり、「歓迎看板」が残っている。かつては上下の列車がここですれちがっていた。井戸は旧武田尾駅の井戸である。

旧福知山線廃線跡 旧福知山線は明治 32(1889)年阪鶴鉄道として建設、明治 39(1906)年国鉄になり、昭和 61(1986)年廃線となった。その後管理されていないため自己責任でということハイキングが黙認されている。

武庫川渓谷 神戸市北区道場地区から西宮市生瀬地区までの全長 14km の武庫川渓谷のうち、特に武田尾から生瀬までの 7km を武田尾渓谷と呼び、武庫川に沿って旧国鉄福知山線廃線跡があり、四季折々の景観の美しさ、生物の多様性から都心に近いハイキングコースとして市民に親しまれている。ほかの河川と異なり、上流にあるはずの渓谷が下流沖積平野の直上にある。武田尾はその中間点にある。

武庫川渓谷の貴重な自然

地形 約 100 万年前に起こった六甲変動と同時期にこの地域も隆起し、これに対抗して武庫川が穿刻し、流路がそのまま残る特異な先行河川が形成された。(兵庫県レッドデータブック 2011 地形 B ランク)、**地質** 凝灰岩等を主体とする流紋岩類からなり、有馬層群と呼ばれる。これは 1 億年ほど前の白亜紀に火山噴出物が堆積したと考えられている。(同 2011 地質 C ランク)、**自然景観** V 字谷の景観資源的価値と植生の自然価値の両面から評価されて同データブック 2011 自然景観 B ランクに位置づけられる。、**植物群落** 洪水が繰り返す環境で岩上植物群が生息している。(サツキ、アオヤギバナなど同 2010 植物群落 A ランク)

水管橋 神戸市水道局千苺水源池から西宮の上ヶ原浄水場への送水管、大正 8(1919)年

完成、橋脚は近代土木遺産の一つ。

温泉橋 旧武田尾駅の改札口前の位置にあり、周辺に茶店がある。この辺りの家屋 23 戸は平成 16 年 10 月の 23 号台風で床上浸水の被害を受けた。

ひょうごさくらの名所たけだお 兵庫県が武庫川、加古川、円山川を経て瀬戸内海と日本海を結ぶさくら街道を設け平成 12(2000)年ここで完成した。

桜の園「亦楽山荘(えきらくさんそう)」 面積約 40 ヘクタール、笹部新太郎氏(1887～1978)の桜の演習林で、明治 45(1912)年開設、最盛時には山桜、里桜が 30 種 5 千本が植えられているという。現在は宝塚市の里山公園。「亦楽山荘」は建物を指すのではなく、演習林全体をさす。平成 11(1999)年から里山ボランティアグループ「櫻守の会」が保全活動を行っている。(現在 21 年 8 月の武田尾集中豪雨による土石流対策として治山工事中につき歩行注意。園内一部落石の恐れで通行止めあり。兵庫県レッドデータブック 2010 植物群落里山林 C ランク。

桜谷 桜の園の中心を流れる。満月滝の上流までの左右の山腹が桜の園である。源流は大峰山と安倉山の鞍部。

さくらの道 園内で桜の集積度の高い地区を通る散策路。エントランス広場から 育樹の丘を経てロックガーデンに至る。中でも「桜坂」はヤマザクラの高木が林立する。

遠見の道 育樹の丘の東屋前から満月滝を経て南の尾根を通りエントランス広場に至る道。

満月滝 園内最大の滝、落差約 10m。

大峰山 標高 552m。宝塚市 2 番目の標高の山。山頂は展望なし。

十万辻 かつて源義経が鶴越のときにここを十万の将兵を連れて通ったという伝承がある。

大宝塚ゴルフクラブ 宝塚市内ゴルフ場 10 個のうち 1 箇所。36 ホール、308ha。

新宝塚カントリークラブ 同じく 18 ホール。

宝塚新都市計画 宝塚北部地区に兵庫県が新都市建設を計画したが情勢の変化から凍結されている。

立合新田(切畑滝ヶ平井) 立合新田は通称。江戸時代元禄～享保年間に切畑南畑村と北畑村が立合って新田を開発した。以前 6 軒あった家も現在は 4 軒である。

福知山線敷設工事殉職者の碑 立合新田墓地内にある。福知山線開設工事に伴って殉難された旧西谷村埋葬許可書のある 27 名(家族及び朝鮮の方 2 名を含む)の方々の慰霊と感謝をこめて昭和 54 年西谷青年団によって建立された。

宝塚市・立合新田溪流取水口 新田川の立合新田下流に宝塚市上水道の取水口がある。

新田川(滝ヶ平井川) 大峰山北麓を源流とし、宝塚市が上水を取水している。

僧川 「ぼうさんがわ」ともいう。古宝山を源流とし上流に宝塚市の上水の溪流取水場がある。

大岩稲荷 伏見稲荷の託宣により分霊されたもので昭和の初め宮司乾忠五郎と氏子崇敬者によって再建された。なお老朽化で拝殿と鳥居は新改築された。ご神体の大岩・小岩がある。

新名神高速道路 大岩稲荷の谷上部に新名神サービスエリアが工事中である。

武田尾温泉 17 世紀に獵師武田尾直蔵が発見したと伝えられる。18 世紀中頃には武田尾温泉が金龍湯と呼ばれていたという文献がある。硫化水素をわずか含有する単純泉。旅館は 4 軒あり(紅葉館・マルキ旅館・河鹿荘・元湯旅館)、15 時までなら日帰り入湯も可。